

十西小だより

弥富市立十四山西部小学校

学校だより 第14号 令和6年7月17日



水の事故を防ぎましょう



12日(金)に5、6年生は着衣泳の体験を行う予定でした。しかし、雨天のため、急きょ音楽室で講師の先生のお話を伺うことになりました。講師の先生は水の事故についてのクイズを交えながら、いざという時の対処法や知っておくとよい豆知識を教えてくださいました。以下に一部紹介させていただきます。

もし、水に落ちてしまったら・・・



○絶対に慌てない!

服を着ていると重くなり動きにくいですが、脱ぐ必要はない。

(靴や服も浮く道具となる)泳ぐ必要もない。

○呼吸が続けられる態勢で助けを待つ

上を向き、耳まで水に浸かり、口と鼻だけ水面から出すようにして浮くとよい。

(しっかり水に体を入れることで浮力が働き、自然と浮く)

浮き具の役目をするものがあれば活用する。(ペットボトル、ビニル袋、ランドセルなど空気が入っているものをあごの下あたりから胸の方へずらすことでバランスをとり、長く浮く状態が保てる)

上記のような知識を授けていただきましたが、水の事故に遭わないことが何よりです。今週末から長期の休業に入ります。楽しい水の季節が悲しいものにならないよう、ご家族でも今一度水辺に遊びに行く際の注意点を話題にしていただけるとよいです。



NHKの取材を受けました



本校で行っているモルモットのホスティング飼育についてNHKの取材を受けました。低学年が飼育に携わり3週間。その中で気付いたことがたくさんあるようです。「こんな鳴き声のときのモルモットの気持ちは?」「最近抱っこさせてくれない」など子どもたちの質問や悩み事を来校して下さったさくら動物病院の先生が答えてくださいました。「『ぐるるるる』と声を出すときは『嫌だよ』って言っているんだね」「ケージから出すときに『キュー』って鳴くのはこわいって言っているんだね。さっと抱き上げて、ほら、こうやって抱っこしてごらん」と手本を見せるなど、具体的に話してくださいました。そんな1年生の授業を中心に撮影がされました。その様子は、8月26日(月)「おはよう日本」の午前7時台に放映される予定です。ぜひ、ご覧になってください。

